

プレゼミナールの進め方

1. テキスト

『大学生入門 改訂版』（高橋三郎・新田光子，世界思想社，2006年2月，ISBN：4-7907-1167-6，1,300円＋税）

⇒テキストは、毎回、持参すること。

2. スケジュール

06月04日 第1回 顔合わせ，今後のスケジュールの説明，2ヶ月間の学生生活を振り返って

06月11日 第2回 大学で学ぶことの意味，大学の授業スタイル，大学と実社会（1）

⇒『学生便覧』，『履修の手引き』を持参すること。

→『I 新入生のための基礎知識』（2ページ）を参照

06月18日 第3回 大学で学ぶことの意味，大学の授業スタイル，大学と実社会（2）

⇒『学生便覧』，『履修の手引き』，現在自分が履修している科目のノートをいくつか，を持参すること。

→『I 新入生のための基礎知識』（2ページ）を参照

06月25日 第4回 大学の施設，学部・専攻の紹介

→学内の見学（図書館を含む），インターネットによる文献検索

⇒『大学案内』，『学生便覧』，『図書館ガイドブック』（図書館のカウンターにあります）を持参すること。

→テキスト『文献の探し方』（126ページ）を参照

07月02日 第5回 学習テーマの決定

- 2人一組となり、1ヶ月間で取り組む学習テーマを決定する。
- 各班、最低3つはテーマを考える。また、それぞれのテーマについて、どうしてそのようなテーマを選んだのかも各班10分の持ち時間で発表する。A4版1～2枚程度の配付資料を準備すること。
- 配付資料は、朝9時半までに安浪助手に提出すること。
- テキスト『II プレゼンテーション入門』（82ページ）を参照

07月09日 第6回 レポート作成中間報告

- 7月02日に決めた学習テーマでは、どんなことを調べるのかを各班10分の持ち時間で発表する。
- どんな章立てにしてレポートを作成するのか。どこで調べるのかを考える。その際、できるだけインターネットのホームページは使用しないこと。A4版1枚程度の配付資料を準備すること。
- 配付資料は、朝9時半までに安浪助手に提出すること。
- テキスト『II プレゼンテーション入門』（82ページ）を参照

07月23日 第7回 レポート提出、発表

- レポートを基に、各班10分で内容を発表する。発表の際には、レポート本体とは別に発表用配付資料（A4版1～2枚程度）を作成する。
- レポートはできるだけワープロで作成する方が望ましい。
- 配付資料は、7月20日（金）17時までに安浪助手に提出すること。
- テキスト『II プレゼンテーション入門』（82ページ）を参照

注）授業中に取り上げる予定のテキストの範囲は、授業が始まる前に読んでおくこと。授業中に取り上げることのできない範囲は、自分できちんと読んでおくこと。

3. 担当者

准教授・辻原 万規彦

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階西南角

電話：096-383-2929（内線492）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

講師・細井 昭憲

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）3階西南角

電話：096-383-2929（内線475）

e-mail：hosoi@pu-kumamoto.ac.jp

助手・安浪 夕佳

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）3階・細井研究室

電話：096-383-2929（内線475）

e-mail：yasunami@pu-kumamoto.ac.jp